



World Children's Baseball Fair 2024 in Fukuoka

One Dream ～つなごう、福岡の地で～
One Dream ～ Let's connect in Fukuoka ～

第30回 世界少年野球大会 福岡大会

世界14国から185人の少年少女を招待し、福岡の地で開催された世界少年野球大会。子どもたちは県内9市町に分かれ野球教室や行事交流を通じて、国境を越えた友情の輪を広げました。



1 フィールドで今大会のメモリアル動画を視聴 2 スイカ割りを楽しむ子どもたち 3 教室会場で集合写真 4 力強いスイングをする izober さん 5 六角さんにサインをもらう子どもたち 6 大会の参加者、約700人をみずほPayPayドーム福岡に招待 7 WCBF 理事長 王貞治さんと黒土町長 8 FFF でバスケットを行う子どもたち 9 中畑清さんと朝部教育長

「世界少年野球大会」は記念すべき30回目を迎え、王貞治氏の強い希望で7月28日～8月5日に今回は福岡県で行われました。世界中に野球を正しく普及・発展させるとともに、友情と親善の輪を広げようと王貞治、ハンク・アローン両氏の熱い想いから1990年に始まった今大会。

福岡県はアメリカと県外から10人の子どもの受入れを行い、女子野球元日本代表 六角彩子さんの指導のもと、福智の少年野球チームの子どもたちと一緒に野球の楽しさや魅力を感じました。野球以外にも食事会や上野焼絵付け体験などを通じて、福智町を満喫。「言葉が通じない状況で、子どもたちは野球という共通言語で仲良くなるなど、一日一日、成長する姿を間近で見ることができた」と六角さんは振り返りました。野球交流で子どもたちにかげがえのない思い出と国境を越えた強い絆が生まれました。

野球は世界の共通言語
国境を越えた強い絆へ